

# 市職員の人事行政・給与などを公表します

問合せ／職員課 ☎216

職員の採用・退職者数、勤務条件、給与の状況、研修実施の状況などを公表します。

## 職員の任免及び職員数に関する状況

### ○部門別職員数の状況

各年4月1日現在 単位：人

部門	区分	職員数		対前年増減数		
		平成23年度	平成24年度	平成23年度	平成24年度	
普通会計	一般行政	議会	5	5	0	0
		総務	143	139	4	-4
		税務	40	38	-2	-2
		労働	1	1	0	0
		農水	10	10	1	0
		商工	2	2	0	0
		民生	153	153	-3	0
		衛生	38	38	-3	0
		土木	58	57	0	-1
		小計	450	443	-3	-7
	特別行政	教育	73	72	-3	-1
	計	523	515	-6	-8	
公営企業等	水道	水	15	15	-7	0
		下	10	12	1	2
		その他	24	24	0	0
	計	49	51	-6	2	
合計		572	566	-12	-6	

人数には教育長を含み、一部事務組合（志木地区衛生組合）への派遣は含みません。

### ○職員の採用及び退職の状況

	行政職	技能労務職
新規採用 (平成24年度)	18人 (男性7人、女性11人)	0人
退職者 (平成23年度)	23人 (男性16人、女性7人)	1人 (男性1人)

### ○再任用職員の状況

	フルタイム勤務職員	短時間勤務職員
平成24年度	0人	7人(男性7人)
平成23年度	0人	7人(男性7人)

「再任用職員」とは、地方公務員法第28条の4の規定により採用されるフルタイム勤務職員と、同法第28条の5の規定により採用される短時間勤務職員のことをいいます。

### ○定員適正化の計画

年度(平成)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
計画	626人	614人	590人	578人	566人	552人
実績	626人	613人	584人	572人	567人	—

## 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

### ○休暇制度の種類など

平成24年4月1日現在

種類	日数など	給与支給の有無
年次有給休暇	1年ごとの休暇で、その付与日数は最高20日	有給
病欠休暇	職員が負傷または疾病のため療養する必要がある、勤務しないことがやむを得ないと認められる場合の休暇	有給
特別休暇	特別の理由で職員が勤務しないことが相当である場合における休暇 主な特別休暇：産前・産後休暇（出産予定日7週間前から産後8週間を経過するまでの期間）、結婚休暇（7日の範囲内）、夏期休暇（7～9月の期間内で7日の範囲内）、忌引休暇（死亡した者の続柄により1～7日）	有給
介護休暇	職員の配偶者、父母、子などが、負傷、疾病または老齢により日常生活を営むのに支障があり、規則で定める期間にわたり介護するため、職員が勤務しないことが相当であると認められる場合の休暇	無給
組合休暇	職員が任命権者の承認を得て、登録された職員団体の業務または活動に従事する期間の休暇（1年につき20日の範囲）	無給

### ○勤務時間の概要（一般事務職）

平成24年4月1日現在

勤務時間	休憩時間
午前8時30分から午後5時15分まで 1週間あたり38時間45分	正午から1時間

保育所などの勤務場所では、上記と異なる勤務形態の場合があります。

### ○年次有給休暇の取得状況

平成23年1月1日～12月31日

平均取得日数	対前年増減割合
13.0日	0.6%

### ○育児休暇の取得状況

平成23年度中に新たに育児休業が取得可能となった職員		
	育児休業対象者数	うち育児休業取得者数
男性職員	3人	0人
女性職員	3人	3人
合計	6人	3人

### ○職員の分限及び懲戒処分の状況（平成23年度）

分限処分			懲戒処分			
免職	降任	病欠休職	免職	停職	減給	戒告
0人	0人	5人	0人	0人	1人	0人

### ○公平委員会の業務の状況（平成23年度）

業務の種類	件数
職員の勤務条件に関する措置の要求の状況	0件
職員に対する不利益処分に関する不服申立ての状況	0件

### ○職員の研修の状況（平成23年度）

区分	講座数	修了者数	研修日数(延べ)
一般研修	新規採用職員研修から新任課長研修まで	10研修10コース	161人
特別研修	男女共同参画職員研修、OJT研修など	7研修7コース	428人
派遣研修	市町村職員中央研修所など	14研修48コース	75人
自己啓発助成	通信研修	6コース	6人

## 職員の給与の状況

### ○人件費の状況（平成23年度普通会計決算）

住民基本台帳人口 (平成24年3月31日)	歳出額 A	人件費 B	人件費率	
			B/A	平成22年度
106,130人	27,439,052千円	5,134,666千円	18.7%	18.5%

人件費には、職員のほか、特別職（市長、副市長、議員など）に支給される給料、報酬などを含みます。

### ○職員給与費の状況（平成24年度普通会計予算）

職員数 A	給与費			1人あたり給与費 B/A
	給料	職員手当など	期末勤勉手当	
545人(7人)	2,246,371千円	548,230千円	891,752千円	6,678千円
			計 B	
			3,686,353千円	

職員手当などには退職手当を含みません。給与費は当初予算に計上された額です。（ ）は、再任用短時間勤務職員を外書きたものです。

### ○職員の平均給料月額と平均年齢の状況

平成24年4月1日現在

一般行政職		技能労務職	
平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
348,600円	45.3歳	337,500円	50.8歳

### ○級別職員数の状況

平成24年4月1日現在

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級
標準的な職務	主事補	主事	主任	主査	副課長	課長	副部長	部長
職員数	29人	20人	50人	125人	213人	68人	46人	5人
構成比	5.1%	3.5%	8.8%	22.1%	37.6%	12.0%	8.1%	0.9%

### ○職員の経験年数別・学歴別平均給料月額

平成24年4月1日現在

区分	7年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満
一般行政職	大学卒 239,000円	270,000円	333,900円	363,500円
	高校卒 199,400円	—	310,200円	344,300円

### ○手当の状況

区分	富士見市		国
	期末手当	勤勉手当	
期末手当 勤勉手当	6月期	1,225月分	0,675月分
	12月期	1,375月分	0,675月分
	合計	2,600月分	1,350月分
	職制上の段階、職務の級などによる加算措置	有	有

区分	埼玉県市町村総合事務組合支給率		国
退職手当	自己都合	勤奨・定年	
	勤続20年	23.50月分	30.55月分
	勤続25年	33.50月分	41.34月分
	勤続35年	47.50月分	59.28月分
	最高限度額	59.28月分	59.28月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 2～20%加算		
一人あたり平均支給額	24,035千円		

支給は「埼玉県市町村総合事務組合」が行っています。1人あたり平均支給額は、平成23年度に退職した職員に支給された平均額です。

### 職員のサービスの状況（平成23年度）

#### ○職務専念義務免除の状況

区分	件数
職務に関連する国家公務員又は他の地方公共団体の公務員としての職を兼ねその職務に属する事務を行う場合	2件
研修を受ける場合	19件

#### ○営利企業など従事の許可状況

許可件数	許可事例
3件	経済センサス活動調査指導員

### 職員の福祉及び利益の保護の状況（平成23年度）

#### ○福利厚生制度の概要や負担状況

区分	概要	決算額
埼玉県市町村職員 共済組合	短期給付（健康保険）、長期給付（年金）、福祉事業（保健、貸付、保養所など）	負担金 732,343千円
職員厚生	健康診断など	2,569千円

このほか、富士見市職員互助会として、人間ドックの助成などの福利厚生事業を実施しています（市からの公費助成はありません）。

#### ○公務災害の発生状況

公務災害	通勤災害
1件	1件